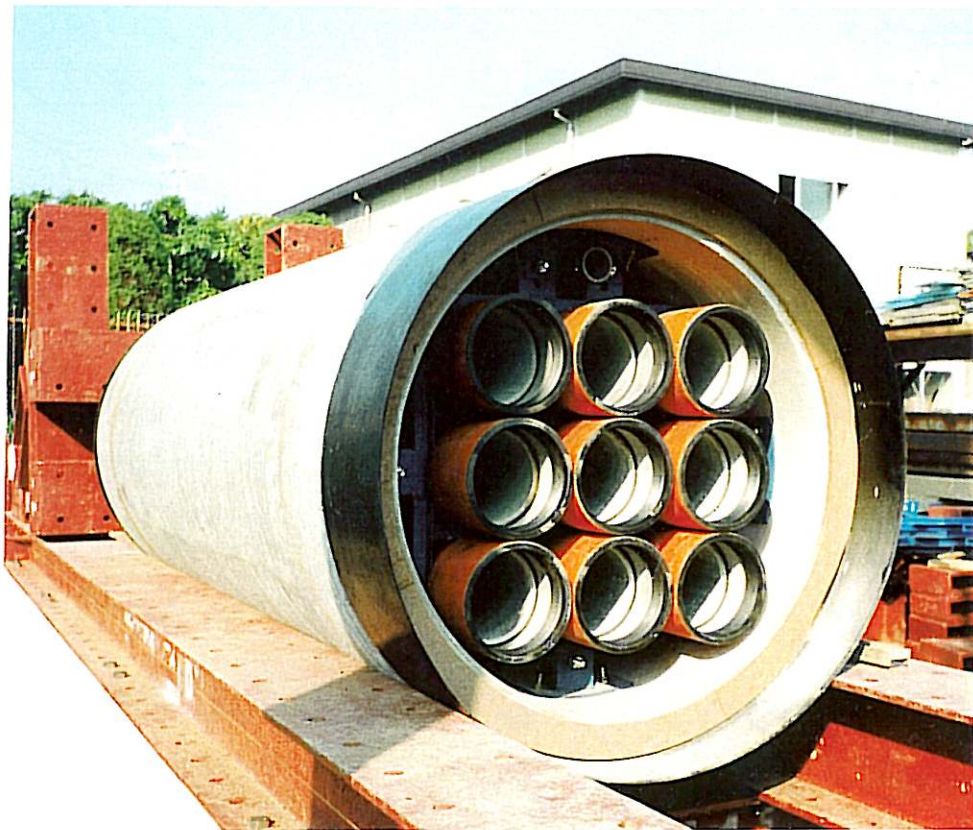


従来に比べ推進管径の縮小を可能にした

# O T E 工法

(Odakyu Two-Procees-Electric-Pipe-Method)



**Odakyu**

Ⓜ 小田急建設株式会社

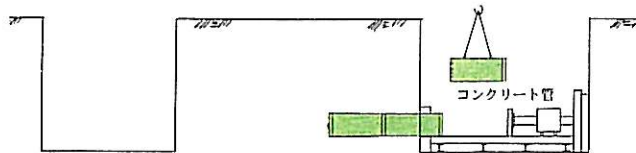
# OTE工法とは

OTE工法とは、Odakyu Two-Process-Electric-Pipe-Method の略称で、電力用地中線工事に用いる推進工法です。

本工法は二工程式推進工法で、システムとしては、一工程目でコンクリート管を推進完了後、二工程目で1本毎にTPFP（地中線用強化プラスチック複合管）を配管したコンクリート管を推進、置換する工法です。裏込め注入工、中詰め工は、二工程終了後施工するものです。

## 施工手順

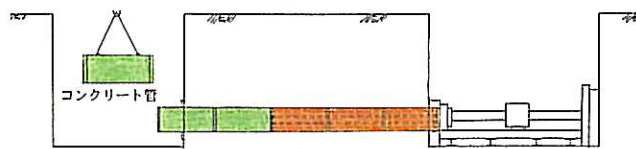
- ① コンクリート管を推進（一工程目）



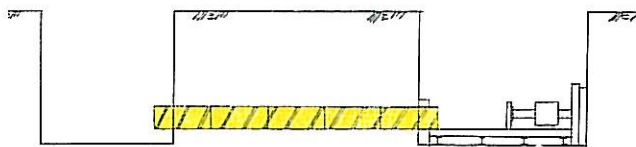
- ② 一工程目の到達



- ③ 一工程目のコンクリート管を回収し、二工程目として推進および配管（二工程目）

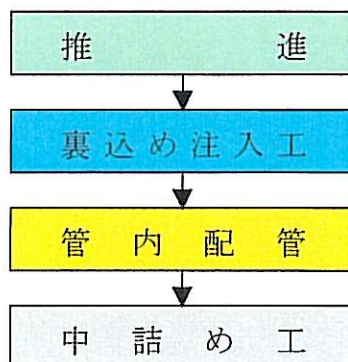


- ④ 二工程目の推進終了後、裏込め注入工、中詰め工の施工

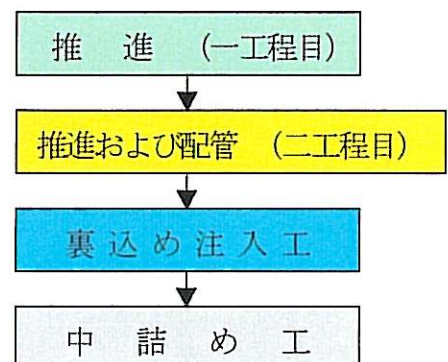


## システムの比較

### 従来工法



### OTE工法



## OTE工法の特徴

- ① 同一条数で推進管径は20%程度縮小できます。※ 施工断面比較表
- ② 推進管はTPFP管長に合わせ2mとします。
- ③ 滑材注入はダブルパッカー式注入工法を適用し適時注入可能です。
- ④ 曲線施工は最小曲率半径80m程度が可能です。
- ⑤ 立坑数は小口径削進工法に比べ少なく安価である。

### ※ 施工断面比較表 (使用推進管呼び径)

管条数 工 法	φ 150 2条×2段	φ 150 3条×3段	φ 150 3条×4段	φ 150 4条×4段
従 来 工 法	φ 800mm	φ 1000mm	φ 1100mm	φ 1350mm
OTE 工 法	φ 600mm	φ 800mm	φ 1000mm	φ 1200mm

## 二工程目の推進管状況

回収したコンクリート管に  
固定格子金具取り付け

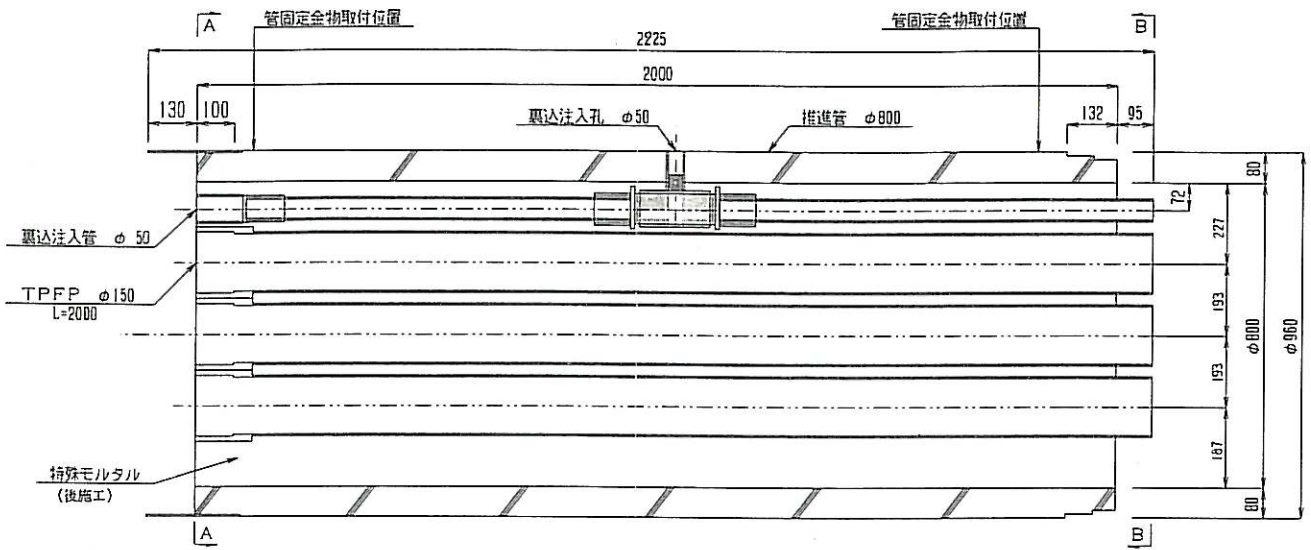


格納管配管状況



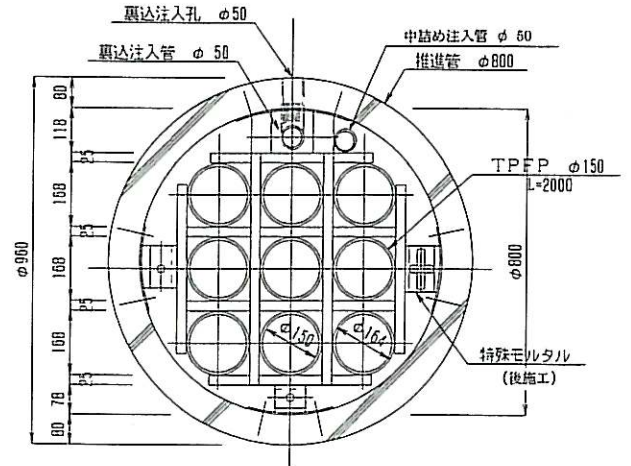
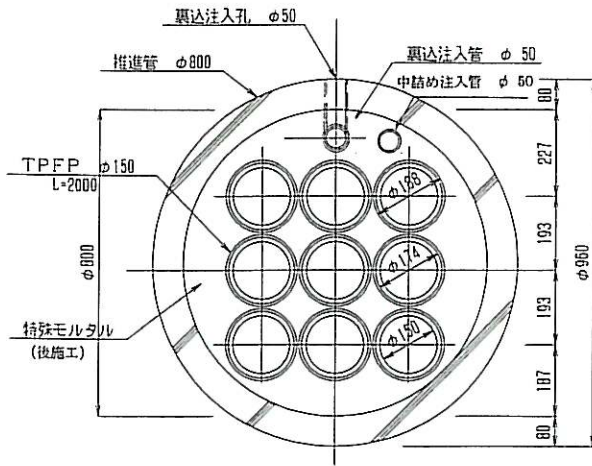
# 二工程目推進管詳細図

## 断面図



A - A 断面図

B - B 断面図



●創意で躍進、技術で奉仕。

# 小田急建設株式会社

本 社 〒160-8377 東京都新宿区西新宿 4-32-22 TEL 03-3376-3101 (代)

営業本部 〒160-8377 東京都新宿区西新宿 4-32-22 TEL 03-3376-4093